

CEATEC JAPAN 2011 に出展

10月4日(火)から8日(土)まで、CEATEC JAPAN 2011が幕張メッセで開催され、当会もブースを設けて広報普及活動を行いました。

このイベントは、最先端IT・エレクトロニクス総合展として注目度が高く、本年は全体で約17万人の来場者と586社・団体/出展小間数2,243小間の規模となりました。

会期中は、ARIBブースに約600名の方にご来訪を頂きました。

当会のブースでは、以下の展示活動を行いました。

- (1) パネル展示と担当者による説明により、ARIBの概要、研究開発及び国際普及活動の紹介
- (2) 電波功績賞を受賞された技術やシステムの実機やパネル展示、並びに映像による紹介
- (3) インターネットを利用したARIB標準規格ダウンロードサービスの紹介

また、アンケート調査には多数の方から回答をいただき、ありがとうございました。



CEATEC JAPAN 2011 ARIB ブースの様子

第 177 回業務委員会を開催

第 177 回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時 平成 23 年 10 月 12 日(水) 午後 2 時 00 分から 3 時 30 分まで
- 2 場所 当会第 2 会議室
- 3 議事概要
 - (1) 第 81 回規格会議の結果についての報告
 - (2) 2011 ARIB-DVB 会合報告についての報告
 - (3) APT 無線グループ第 11 回会合 (AWG-11) の結果についての報告
 - (4) 「周波数資源開発シンポジウム 2011」開催についての説明
 - (5) 「ラウドネスサミット東京」の開催についての説明

ARIBからのお知らせ

第 81 回規格会議の決議に基づく標準規格等の電子ファイルの公開について

平成 23 年 9 月 16 日に開催された第 81 回規格会議の決議に基づき以下の標準規格の策定 3 件、改定 2 件、技術資料の改定 4 件の電子ファイルを ARIB Web ページに公開しましたのでお知らせいたします。

- 1 LTE-Advanced System (STD-T104 Ver. 1.00)
- 2 WirelessMAN-Advanced System (STD-T105 Ver. 1.00)
- 3 IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report (STD-T63/TR-T12 Ver.9.10)
- 4 IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report (STD-T64 / TR-T13 Ver.5.60)
- 5 放送事業用 4FSK 連絡無線方式 (STD-B54 1.0 版)
- 6 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料 (TR-B14 4.6 版)
- 7 BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料 (TR-B15 5.4 版)

電子ファイルのダウンロードが初めての方は、以下の ARIB Web ページの注意事項等を確認の上、行って下さい。

http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/kikaku_tushin/index.html

ダウンロードリスト (一覧表) へのリンクも、上記ページに張られています。

また、IPR検索サービスについても、今回の規格会議でのIPR情報を更新済みです。
この検索サービスは以下のURLでご利用いただけます。

<http://www.arib.or.jp/tyosakenkyu/sakutei/IPR/index.php>

「ラウドネスサミット東京」の開催について

一般社団法人電波産業会は、社団法人日本民間放送連盟との共催により、2011年国際放送機器展(Inter BEE 2011)の期間、国際会議場及び同展示会場内において「ラウドネスサミット東京」を開催します。

放送番組における聴覚上の音量差はこれまでも問題とされてきました。地上と衛星など放送波単位に限らずチャンネル単位、さらには番組単位でも音量差の問題は存在しています。この問題を解決し、視聴者にとってより良い視聴環境を実現するために電波産業会は本年3月、ARIB TR-B32「デジタルテレビ放送番組におけるラウドネス運用規定」技術資料を策定しました。これによりデジタル放送時代に相応しく、国際勧告でも採用されたラウドネスの導入が始まりました。

しかしながら、いまだにラウドネスに関する関係者の理解は薄く、本運用規定を周知させて普及促進するためには、番組制作会社や放送局及びメーカーなどの放送関連業界への啓発活動が必要と考えています。

本ラウドネスサミットでは、ラウドネス導入の背景、ラウドネスの諸規定及びラウドネスメータ使用法をテーマとした「ラウドネス・シンポジウム」や、ポストプロダクションでの制作技術及び放送局での実運用の紹介と、放送外分野の有識者を交えたパネルディスカッションを繰り広げる「ラウドネス・ワークショップ」を予定しています。

放送関係者や音声専門家のみならず、多くの方の参加を心からお待ち申し上げております。

記

- 1 日程 : 2011年11月16日(水)～18日(金)
- 2 会場 : 「2011年国際放送機器展」国際会議場および展示会場(幕張メッセ)
- 3 共催 : 一般社団法人電波産業会、社団法人日本民間放送連盟
- 4 後援(予定) : 日本放送協会、一般社団法人電子情報技術産業協会、社団法人日本ポストプロダクション協会、協同組合日本映画・テレビ録音協会、社団法人日本映画テレビ技術協会、社団法人日本音楽スタジオ協会、サラウンドCM研究会
- 5 協力(予定) : 一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会、ラウドネスメータ協議会
- 6 プログラム : ラウドネス・シンポジウム
聴講料無料(事前登録が必要です)
<http://www.inter-bee.com/ja/conference/>
会場 : 国際会議場
11月16日(水)15:00～16:30 国際会議室
11月17日(木)10:30～12:00 101会議室
11月18日(金)10:30～12:00 101会議室
ラウドネス・ワークショップ
参加料無料(事前登録は不要です)
会場 : プロオーディオ部門展示会場「ラウドネスメータゾーン」内
11月16日(水)10:30～14:40 (特別セッション:映画では?)
11月17日(木)12:10～17:20 (特別セッション:音楽では?)
11月18日(金)12:30～16:10 (特別セッション:TVと各種メディア)
- 7 問合せ先 : 当会 松本(TEL:03-5510-8597 e-mail:h-matsumoto@arib.or.jp)

高度無線通信研究委員会
BWA 部会 802.20 WG 主査 石田 和人



(クアルコムジャパン株式会社 標準化部長)

ARIB STD-T97 広帯域無線アクセスシステム(BWA 802.20)は、国際的な標準仕様整合の必要性から、IEEE 標準をそのまま参照し、国内の無線電波規則に準拠させ標準化した最初の ARIB 標準でした。その後、類似の目的およびプロセスでいくつかの国際標準方式が ARIB 規格になっています。今後、グローバルな標準化の必要性から、国際標準仕様を参照し ARIB 規格とする事例は一般化し、より増えてくるのではないかと思います。

世界には多くの標準化機関があり、多様な地域の行政や産業のあり方から、技術的評価よりは意図的に誘導された技術標準化が見られます。そんな実情を目の当たりにする一方で、私のもとには「ARIB での標準化活動は、先進無線技術の評価と仕様策定のプロセスの中で、他地域と比してオープン性ならびに公平公正性の確保にたいへん重きを置かれている。」という意見が世界各地から寄せられます。転じて、ARIB の活動ならびに ARIB からの意見や情報は国外の標準化会議や国際的な企業活動でたいへん重要視され、強く求められています。今後その重要性は益々大きくなると思います。

私が ARIB 標準化に本格的に参加したのは、IS-95 CDMA が国内に導入された 90 年代後半のことです。その後、3G、4G、BWA といった多くのブロードバンド技術の標準化に参画し、携帯無線通信技術発展の潮流のど真ん中で活動する機会をいただいたことは、常にワクワクした気持ちの中で仕事をするのができ、たいへん幸福なことだと感じています。昨今、無線技術の適用分野は多様化し、従来の音声とデータ通信分野のみでなく、M2M (Machine-to-Machine)や電力伝送などの新分野にも拡張しており、しかもそれら新技術を用いた製品が互換性を持ちグローバルに同期して普及する時代になりました。そんなエキサイティングな時代に、今後も ARIB 標準化活動を通じて微力ですが社会に貢献できたらと念じています。

編集後記

“方向を間違えたり、やりすぎたりしないようにするには、まず「本当は重要でも何でもない」1000 のことに「ノー」と言う必要がある。”

10 月 5 日に死去したアップル会長のスティーブ・ジョブズ氏の語録のひとつです。

小生は、間違えたり、やりすぎたりしてみないと、「本当は重要でも何でもない」ことに気がつかないので困っています。

(編集子 : bsj)

ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp